

2学期の取組について（5年② 11月15日）

（教科） 家庭科・総合的な学習の時間

- （1）目的：・作業の対価としていただいた梨を加工することで、商品化の流れを作ることができる。
・高校生とのふれあいを通して、自分の進路について考えを広げることができる。

（2）これまでとのつながりや授業の様子など

梨畑の作業で得た梨を元にして、八代農業高校へ出向き、食品科の先生や生徒の指導を仰ぎながら一緒に梨入りマフィンを作る活動を行った。

これまでも八農の食品科学科の先生や生徒との交流を積み重ねてきた。昨年度に引き続き、児童が高校へ出向き、実際に食品科の調理場で大きな機会を使っ
ての活動になった。高校生も小学生に教える場面があり、各グループともすぐに打ち解けていい雰囲気
で活動を進めることができた。

（3）学習の様子（写真）



（4）児童の感想やつぶやきなど

- ・緊張したけど、高校生にたくさん教えてもらったので、楽しく作ることができました。
- ・出来上がったマフィンは、ふわふわふして、とてもおいしかったです。
- ・いきいき感謝祭で商品として売って、みんなに食べてもらいたいです。

